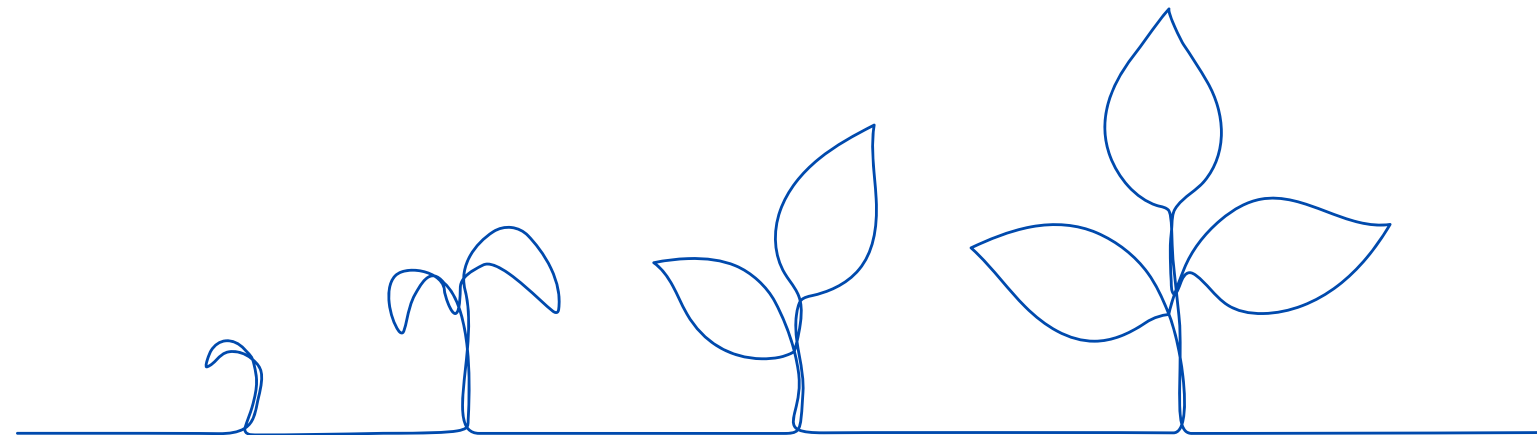




チャートパターン

基礎学習講座



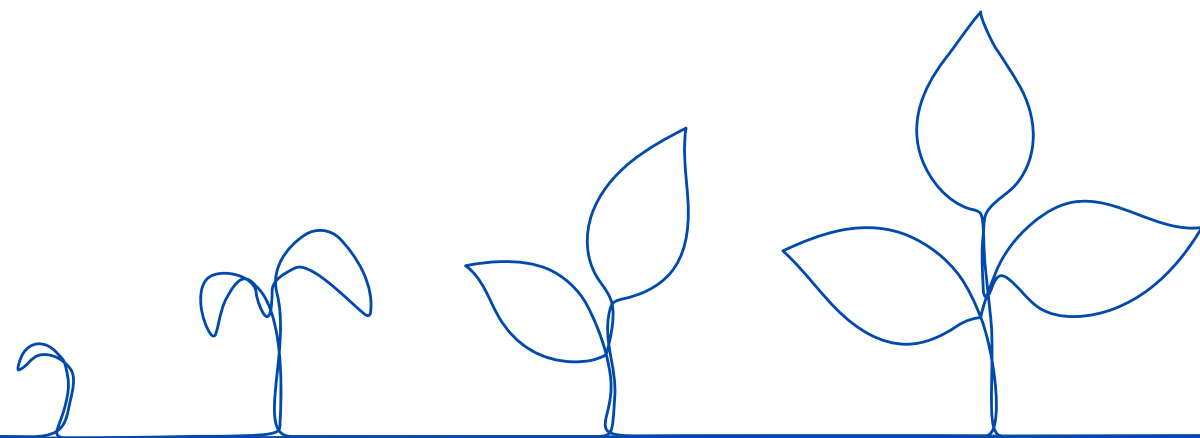


はじめに



チャートパターンとは？

チャートパターンは、
相場が過去に動いたパターンや形状から
今後の値動きを予測するための手法です





はじめに



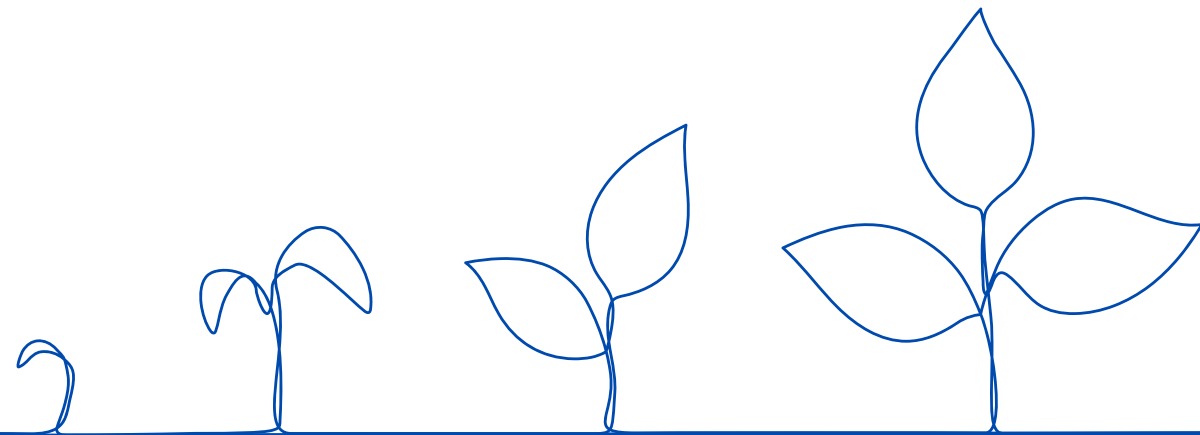
チャートパターンとは？

パターンは

トレーダーの心理や行動の集合体とされ

特定の形状やラインを使ってエントリーポイントや

利確のタイミングを見極めるのに役立ちます





はじめに

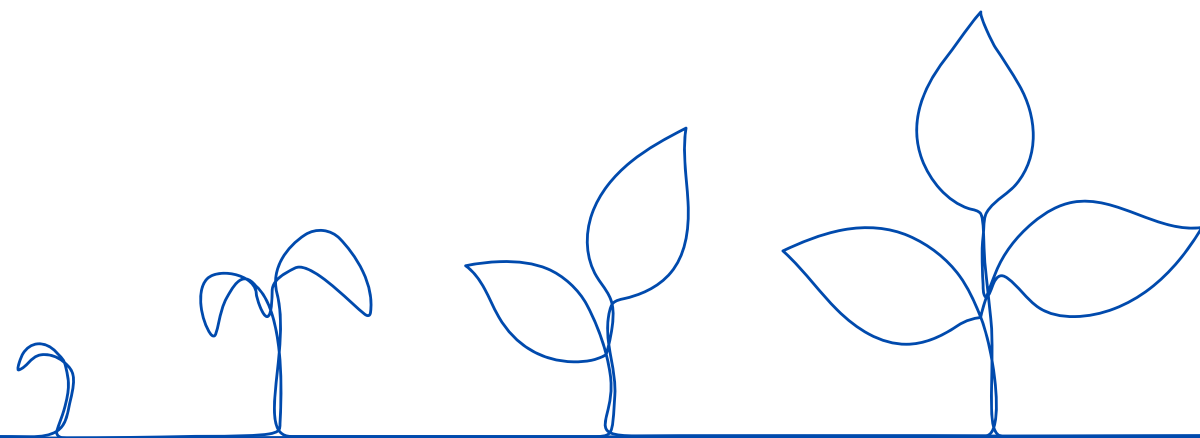


チャートパターンの基本的な分類

トレンド継続型:

現在のトレンドが続く可能性がある形

(例: フラッグ、ペナント)





はじめに

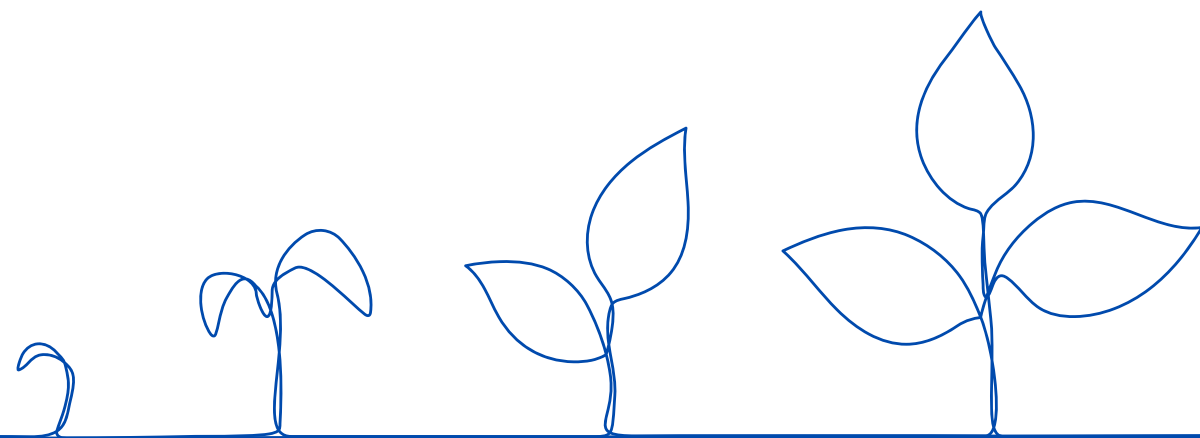


チャートパターンの基本的な分類

トレンド転換型:

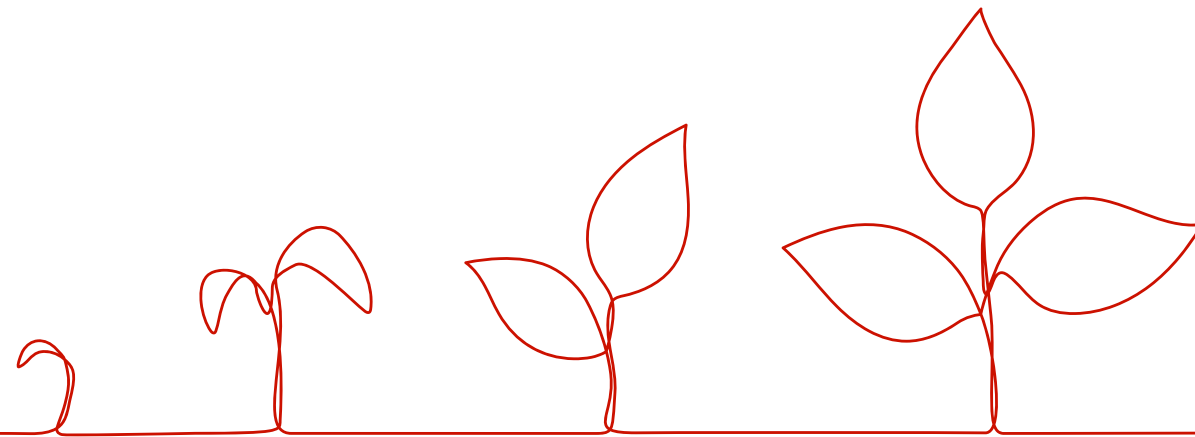
トレンドが反転する可能性がある形

(例: ダブルトップ、ヘッドアンドショルダー)





有名チャートパターンと その市場心理





有名チャートパターンとその市場心理



ダブルトップ

形状:

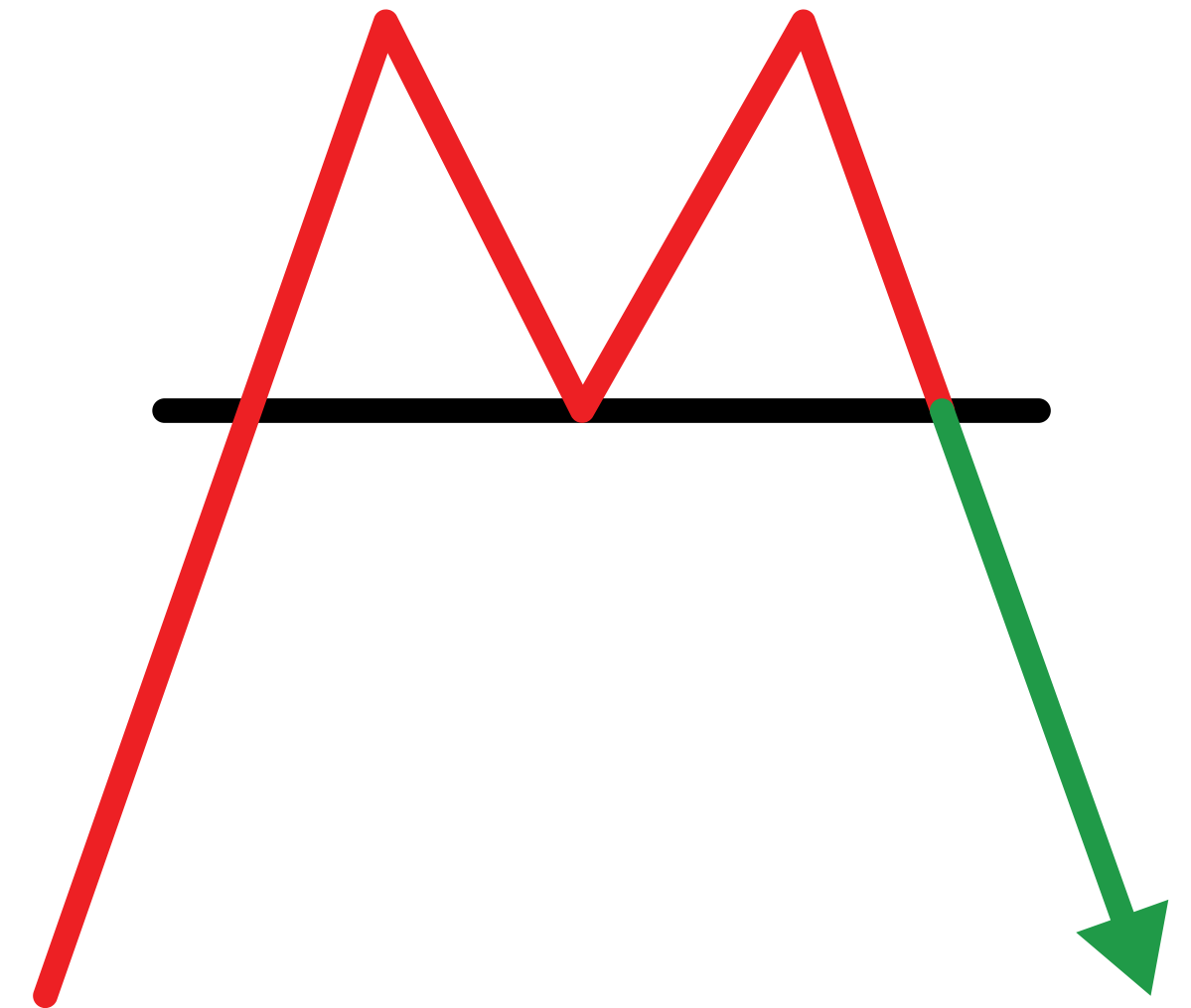
高値が2回連続で出現し、その後下落する形

心理:

買い手が上昇を試みますが、2度目の高値で抵抗にあい反落
相場が天井を迎える心理が現れた形です

エントリーポイント:

2つ目の高値から下がり、ネックラインを割り込んだ時が
「売り」エントリーポイントです





有名チャートパターンとその市場心理



ダブルボトム

形状:

安値が2回連続で出現し、その後上昇する形

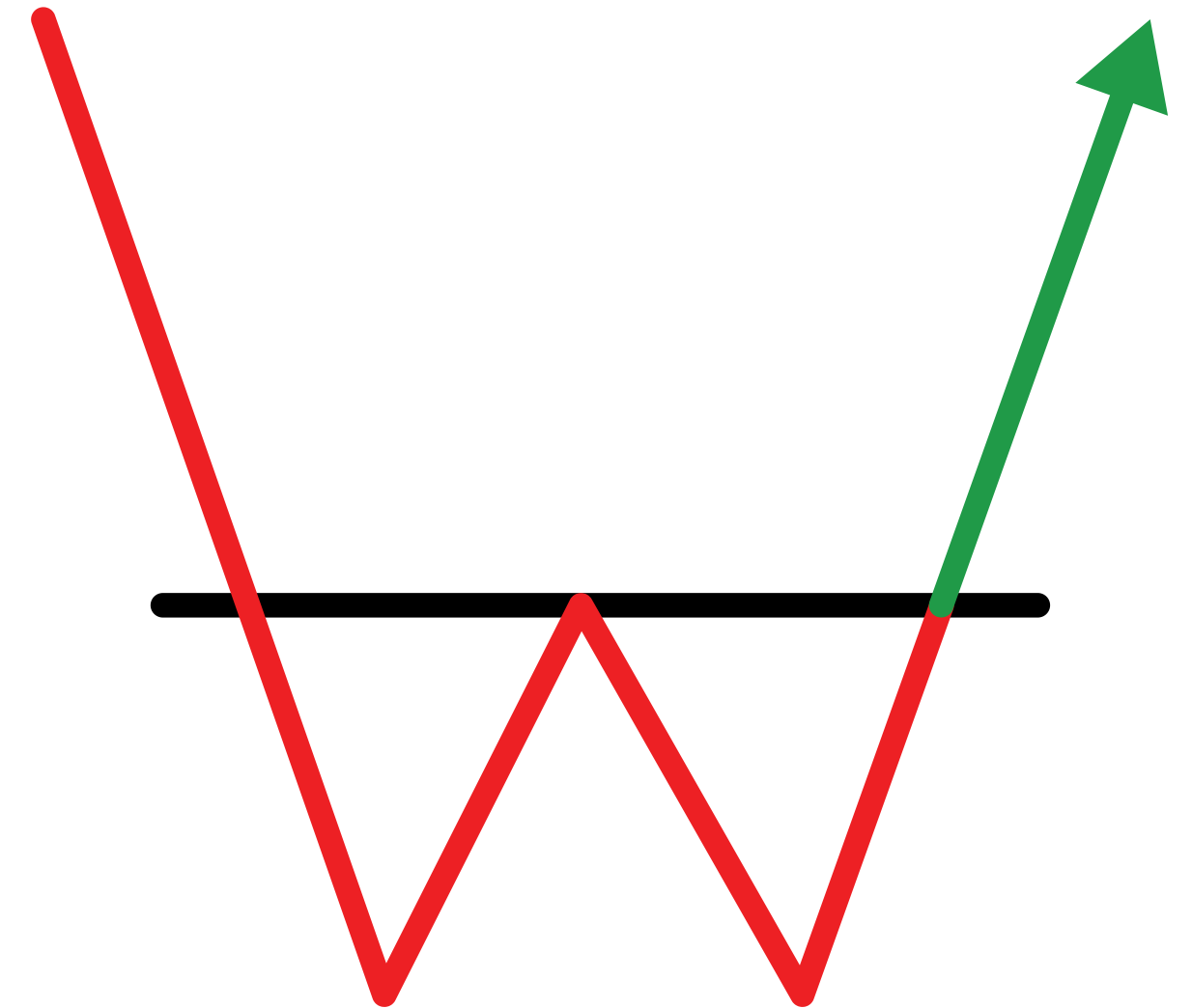
心理:

売り手が下落を試みますが

底値を固めることで買い圧力が増し、上昇に転じるサイン

エントリーポイント:

2つ目の安値から上昇し、ネックラインを上抜けした時が
「買い」エントリーポイントです





有名チャートパターンとその市場心理



ヘッドアンドショルダー

形状:

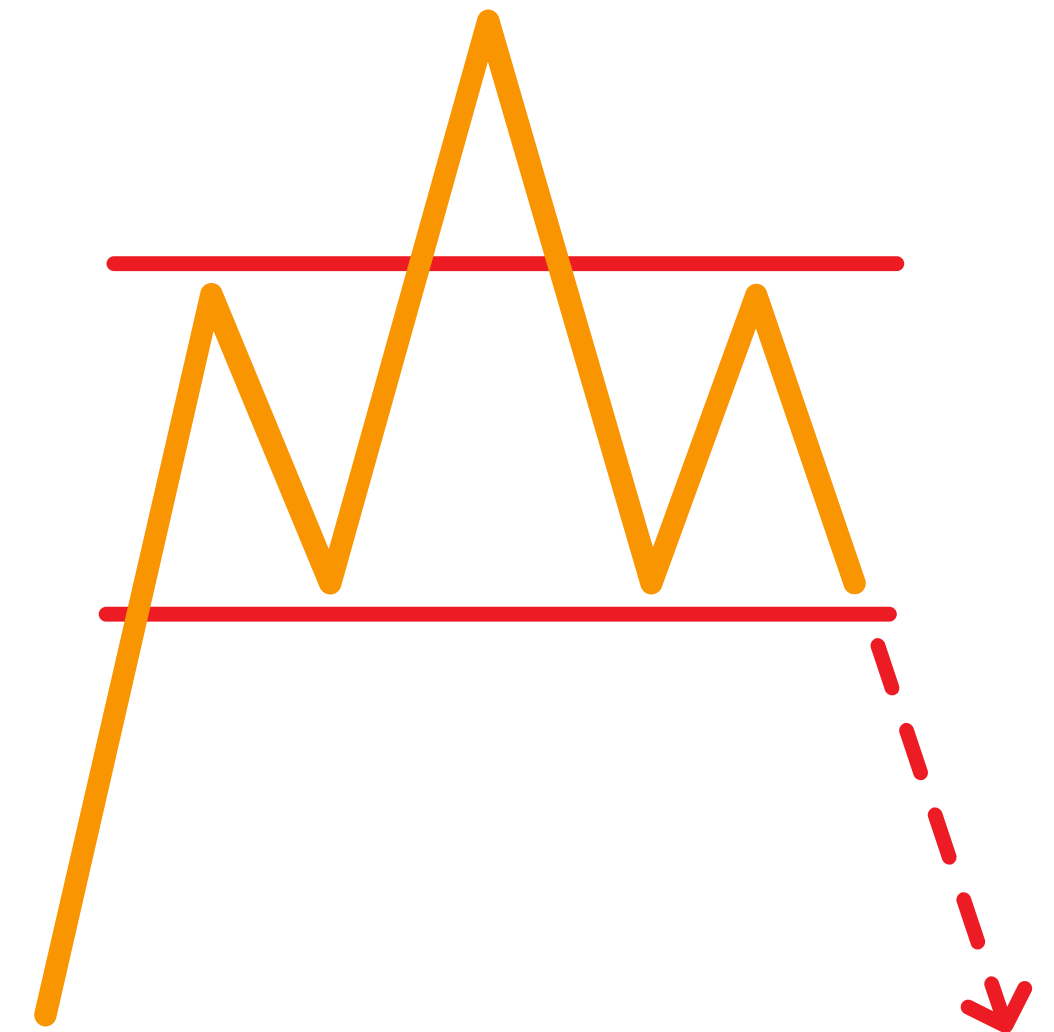
3つの山が形成され、中央の山(ヘッド)が最も高くなるパターン

心理:

上昇トレンドが弱まり、売り圧力が強まる心理を表します

エントリーポイント:

右肩から下がり、ネックラインを割り込むとトレンド転換の兆しとされ、「売り」エントリー





有名チャートパターンとその市場心理



逆ヘッドアンドショルダー

形状:

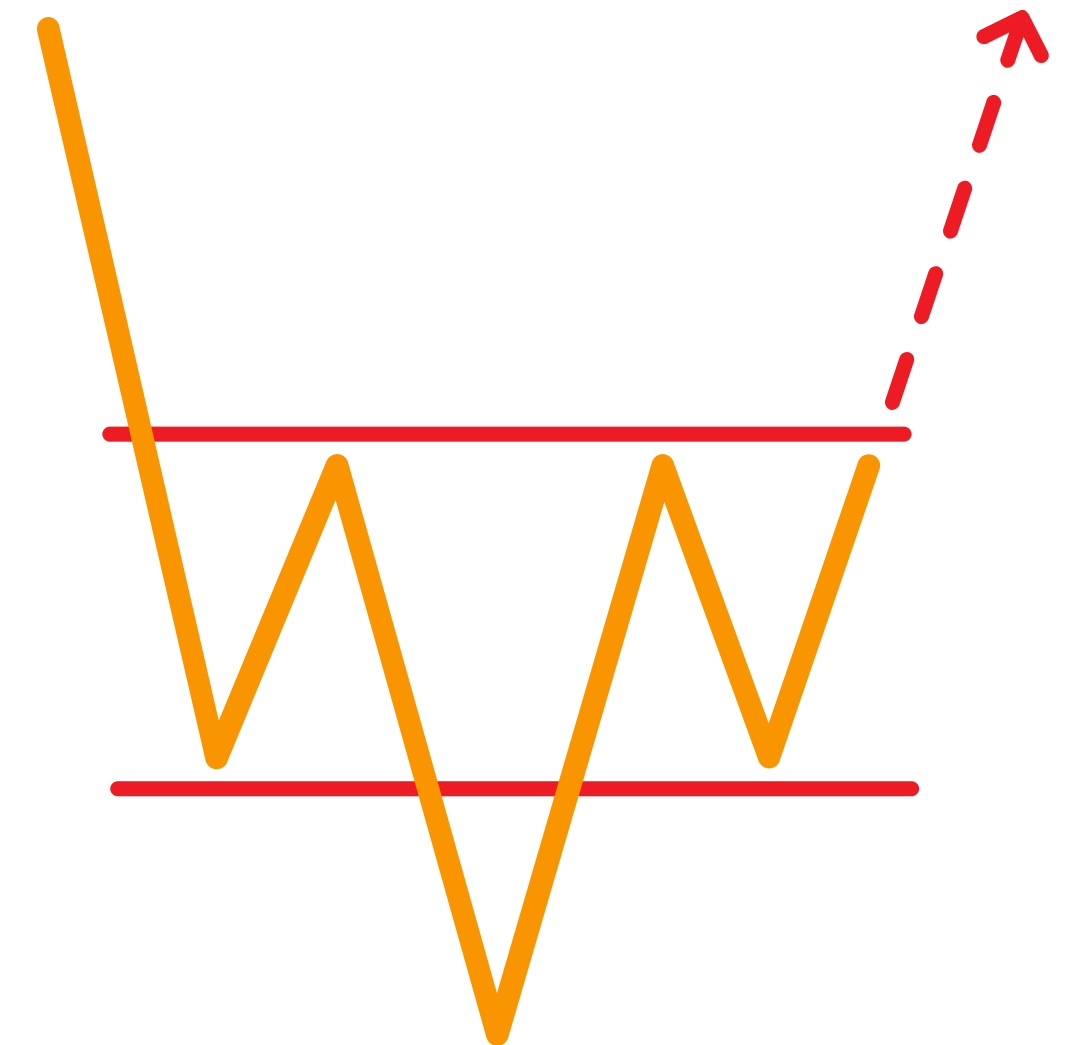
3つの谷を形成し、中央の谷(ヘッド)が最も低くなるパターン

心理:

下降トレンドが弱まり、買いの圧力が強くなるサイン

エントリーポイント:

右肩から上昇し、ネックラインを上抜けした時が
「買い」エントリーのチャンス





有名チャートパターンとその市場心理



フラッグ

形状:

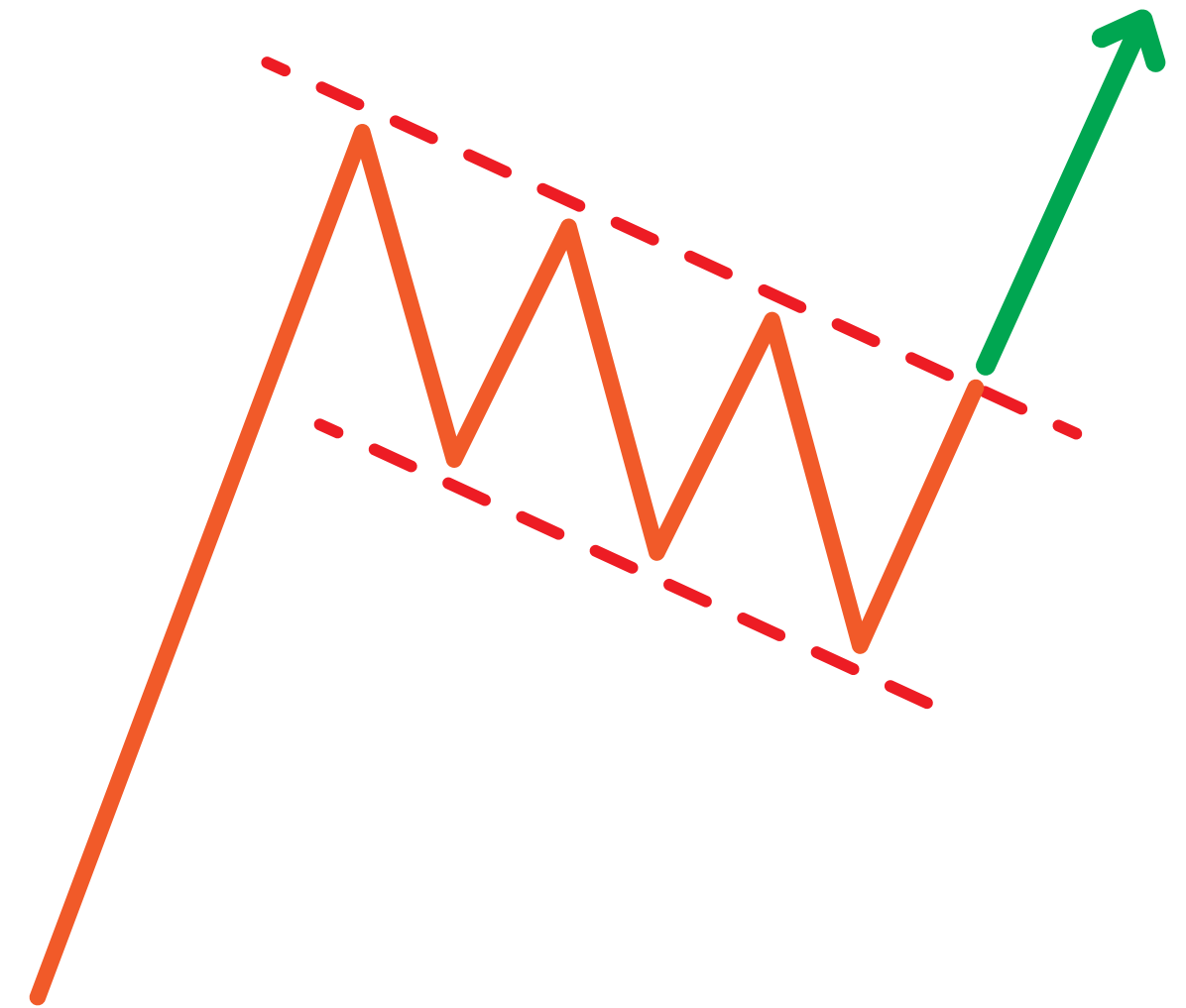
トレンド中に一時的に逆方向に動く「旗」のような形

心理:

一時的な押し目や戻りを伴うも、再度トレンド方向に向かう意識が働いている

エントリーポイント:

フラッグの上端や下端を突破したタイミングでトレンド方向へのエントリーを行います





有名チャートパターンとその市場心理



ペナント

形状:

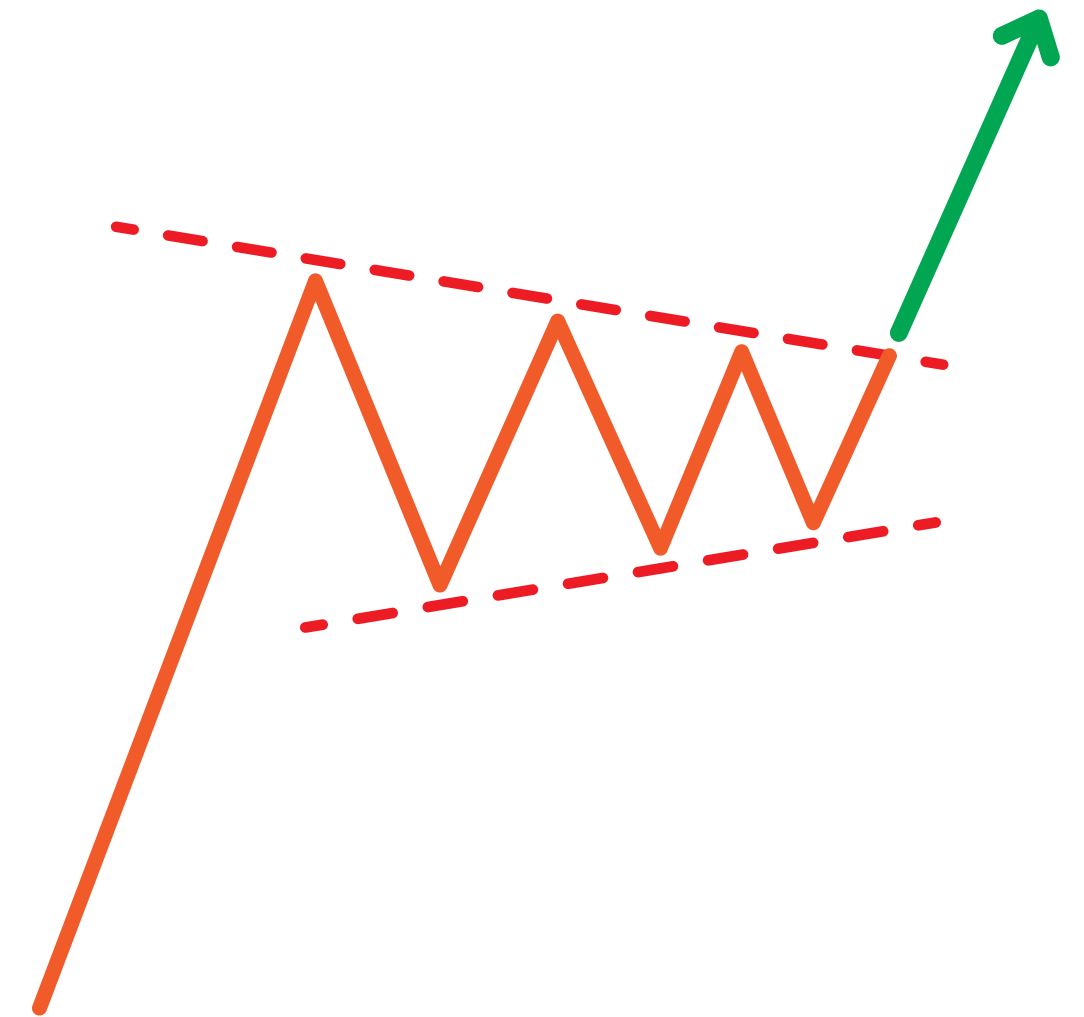
トレンド中に三角形を描く形状で、旗の棒(ポール)を持つ

心理:

トレンド継続の強い意思があり、次の方向性を決定する前の「一息」

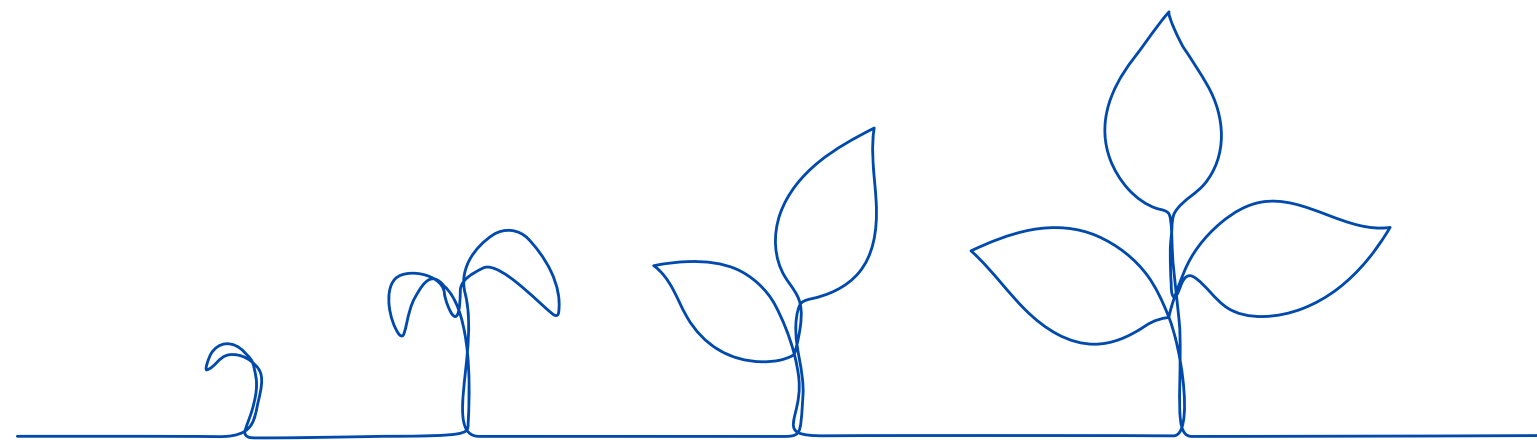
エントリーポイント:

ペナントが終わり、トレンド方向に抜けたタイミングでエントリー





チャートパターンの 信頼性について





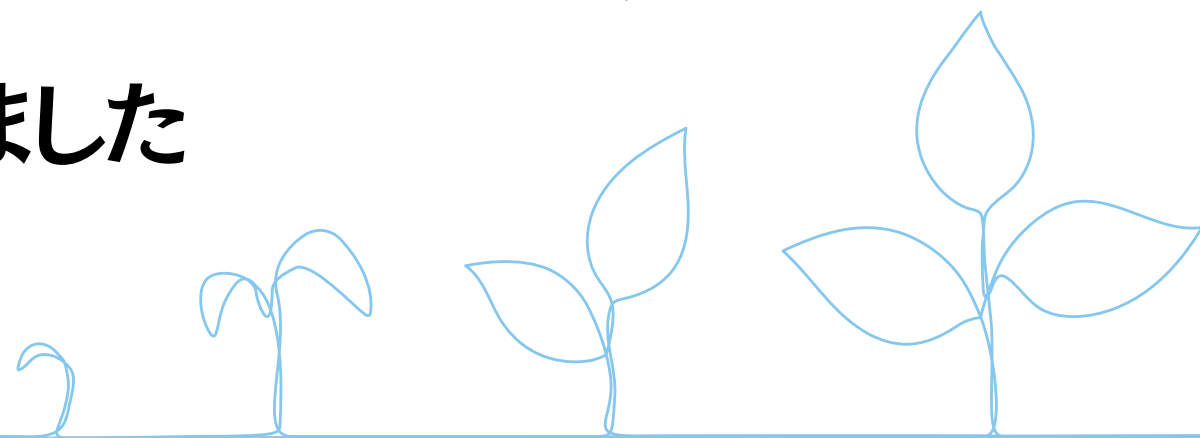
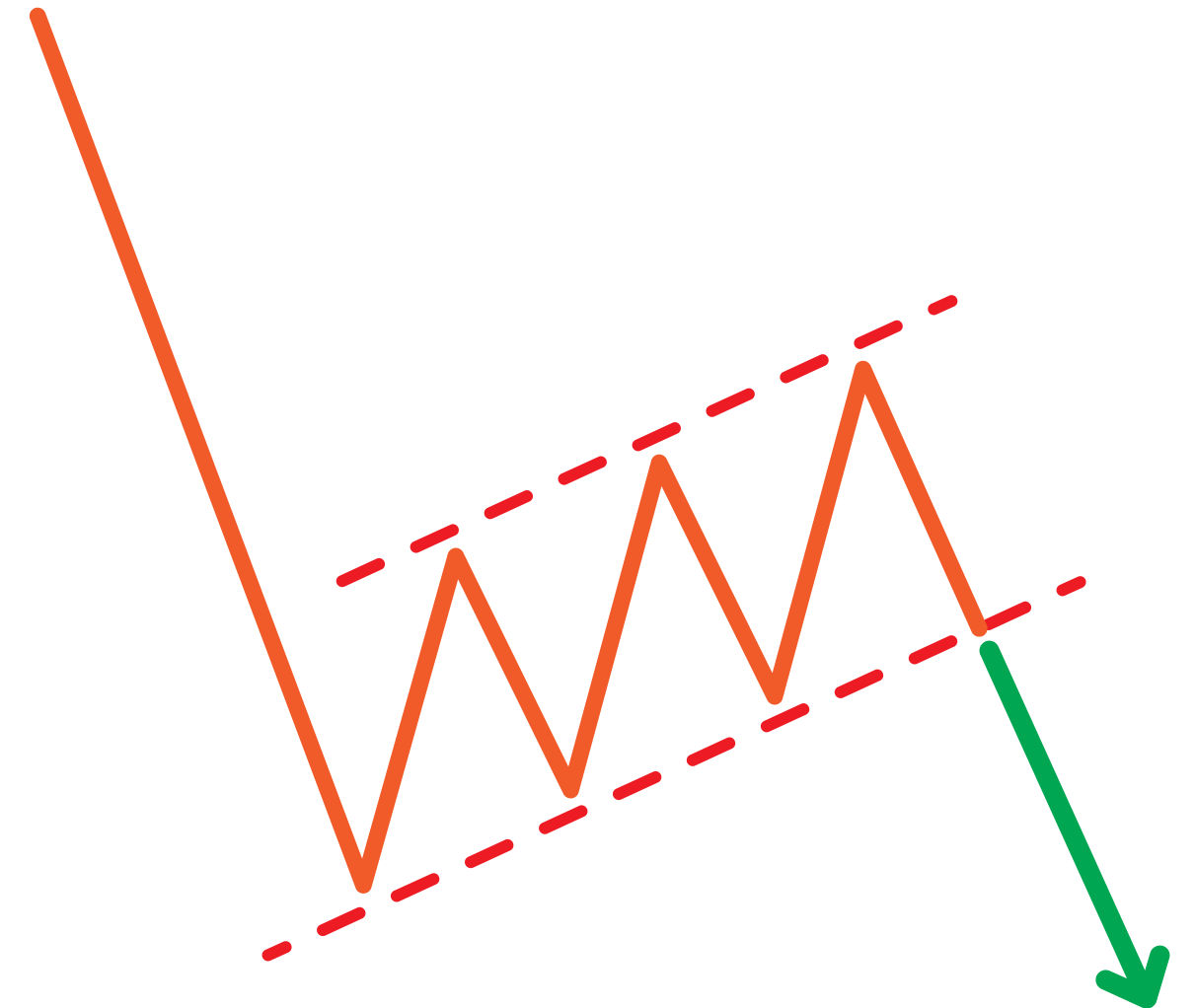
チャートパターンの信頼性について



チャートパターンの信頼性について

チャートパターンは市場参加者の心理に基づくため、一定の信頼性がありますが、全てのシグナルが成功するわけではありません

次に、パターンの信頼性を向上させるためのポイントをまとめました



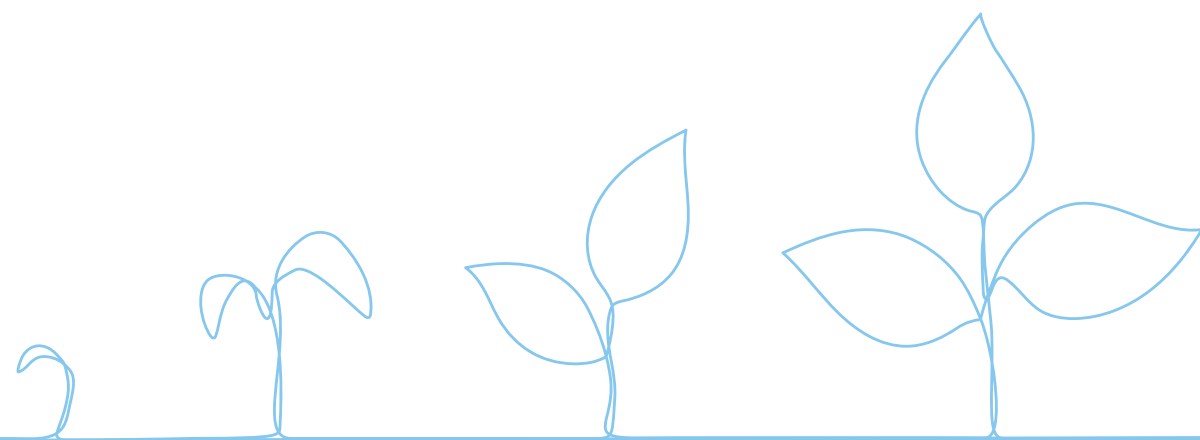
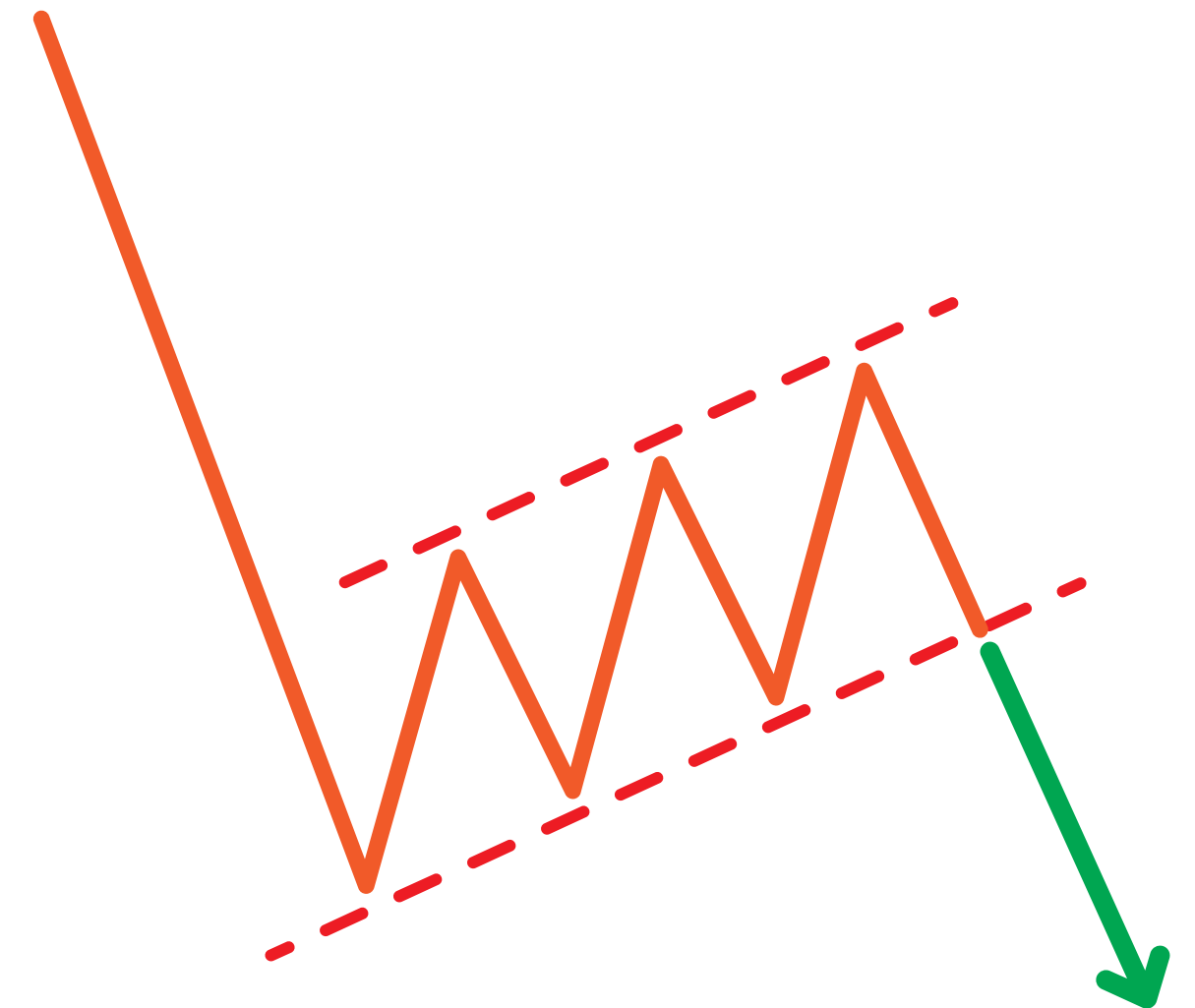


チャートパターンの信頼性について



出来高を確認する

出来高が伴うとパターンの信頼性が向上
特にブレイク時に出来高が増加する場合
パターン通りの動きになりやすい



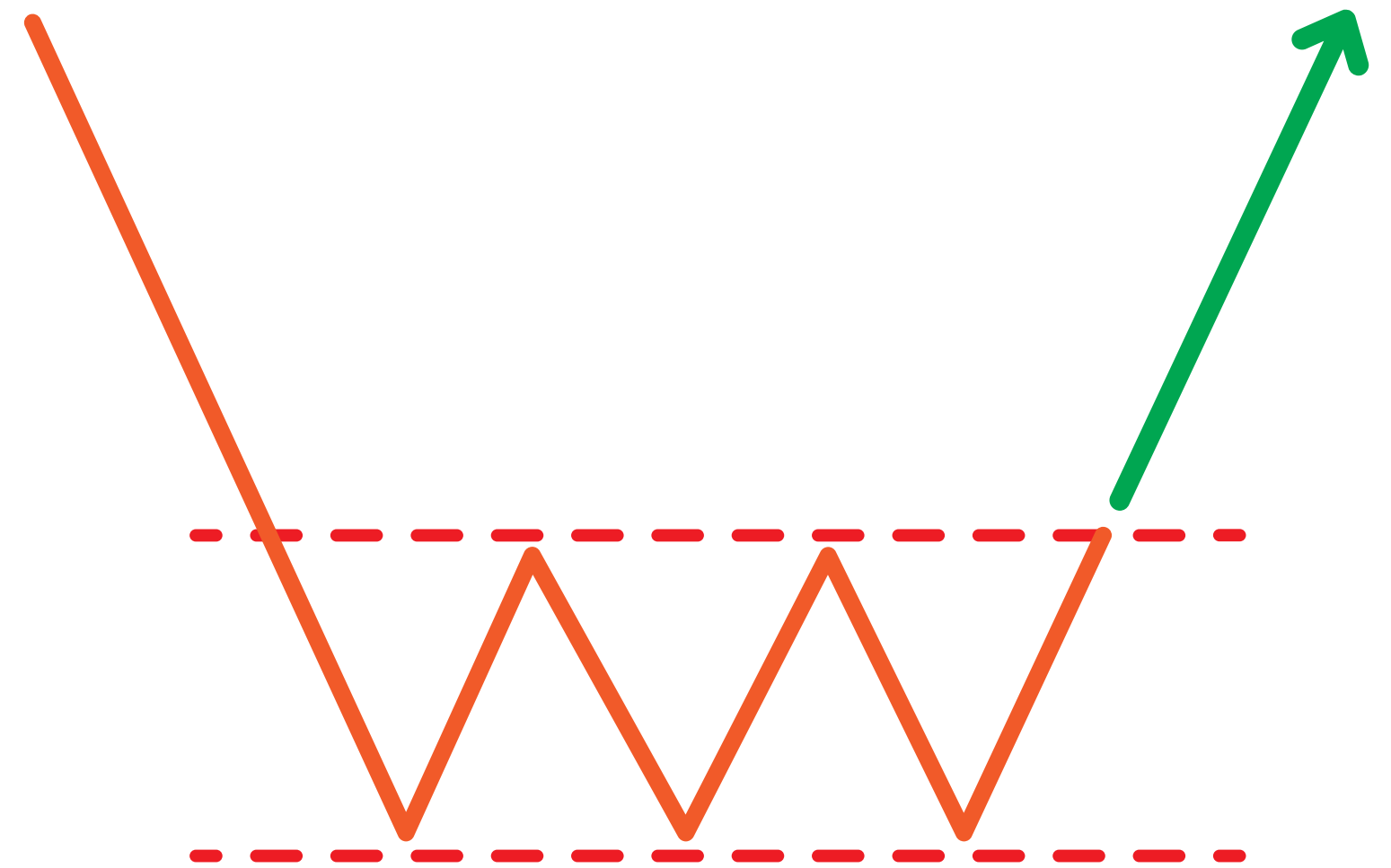


チャートパターンの信頼性について



複数の時間軸で確認

異なる時間軸で同じパターンが確認できると
信頼性が高まります



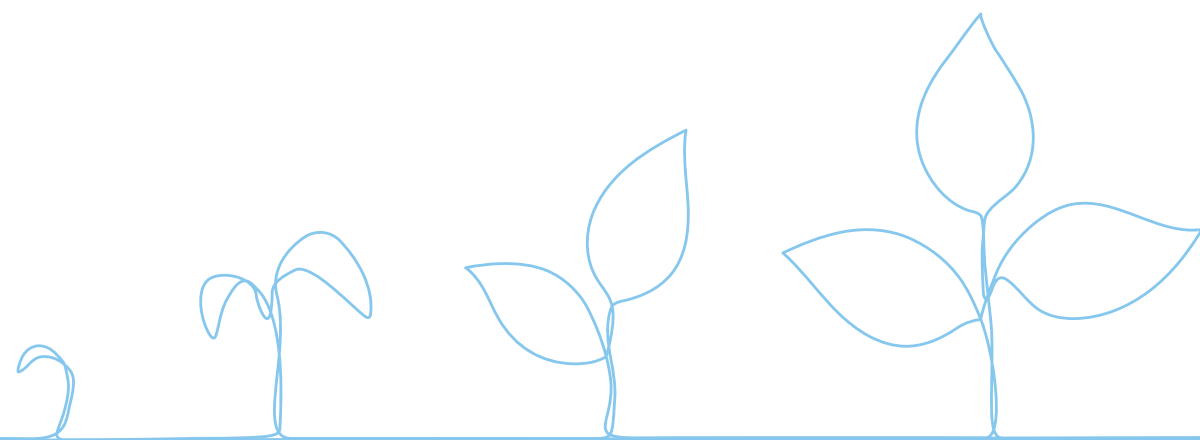
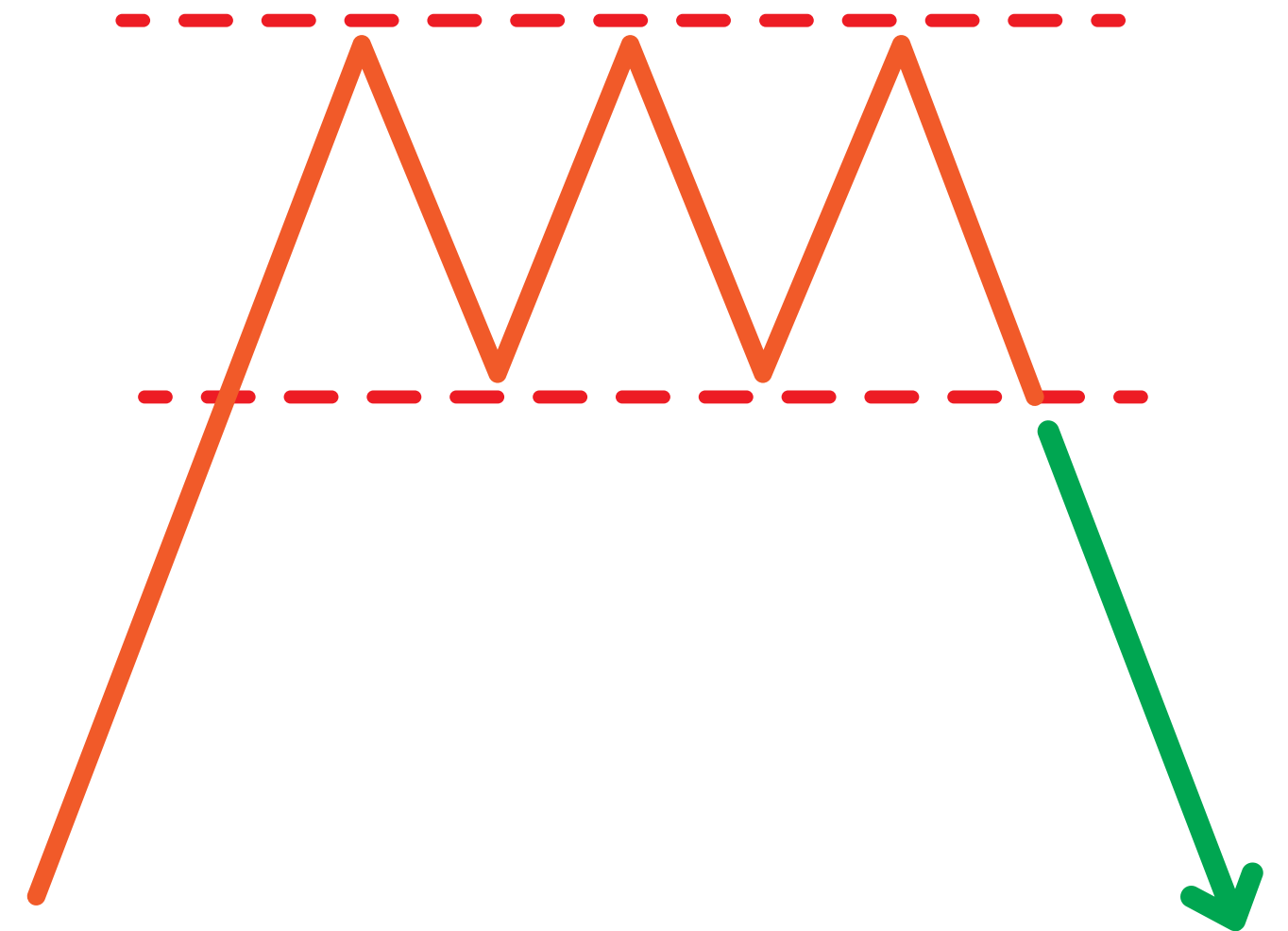


チャートパターンの信頼性について



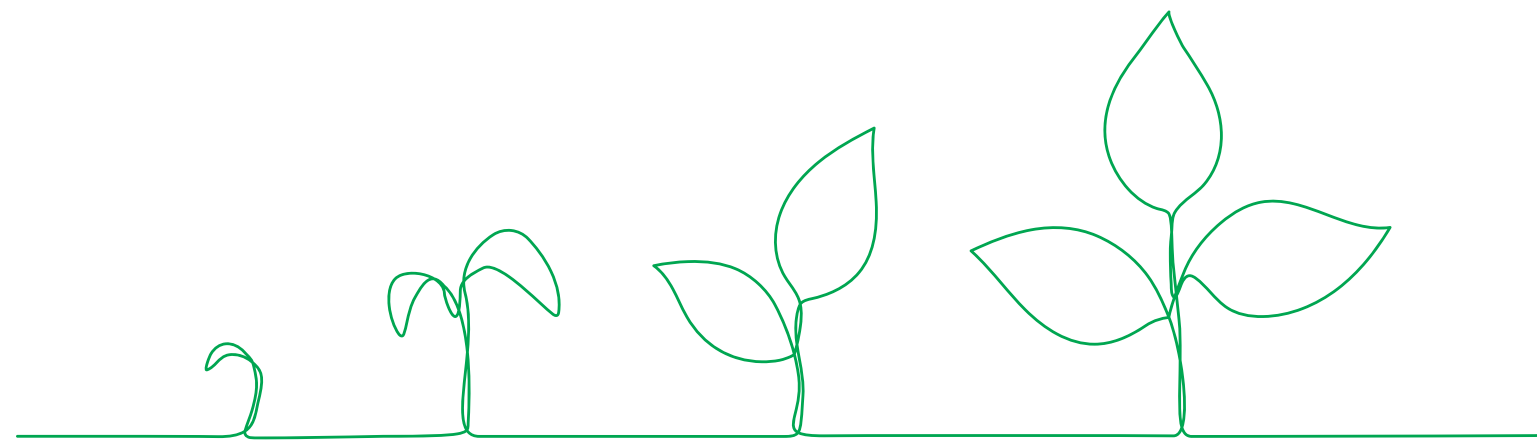
サポート・レジスタンスラインとの一致

パターンが主要なサポートラインやレジスタンスライン上で形成されると、精度が高まる





チャートパターン成功の ための実践ポイント



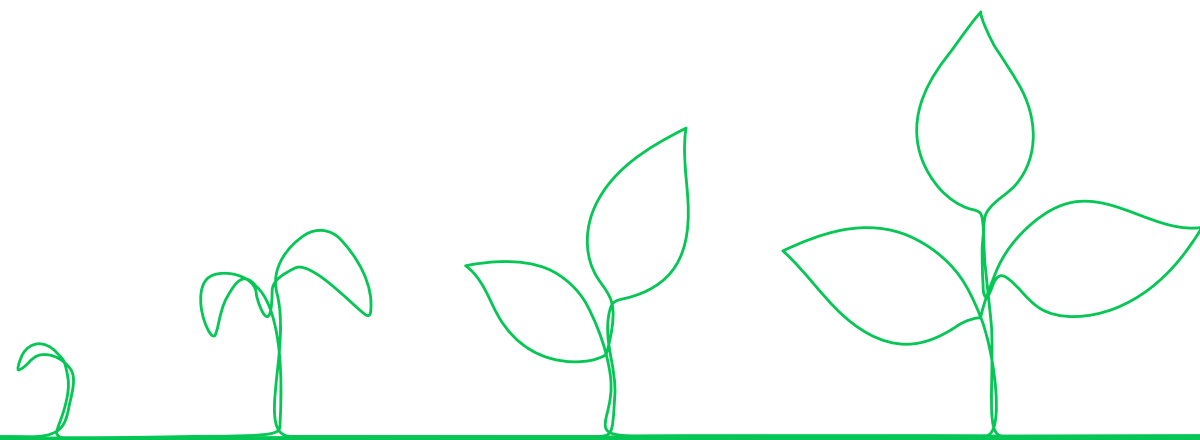
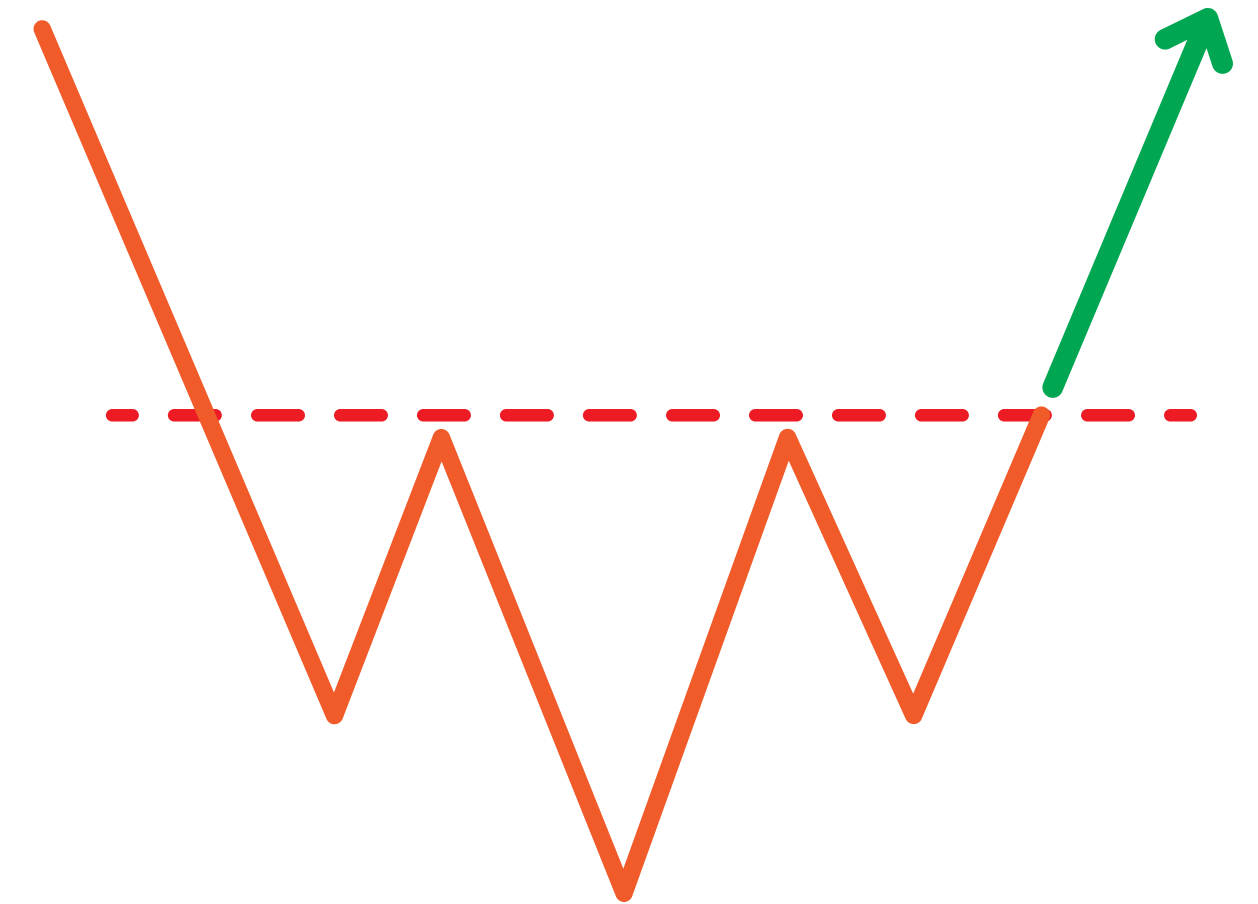


チャートパターン成功のための実践ポイント



パターンが出現したら慌てず確認

- チャートパターンが出現した場合、焦らずエントリー条件が揃っているか確認します
- 特に、ネックラインのブレイクなど重要なポイントまで待つと、勝率が高まります



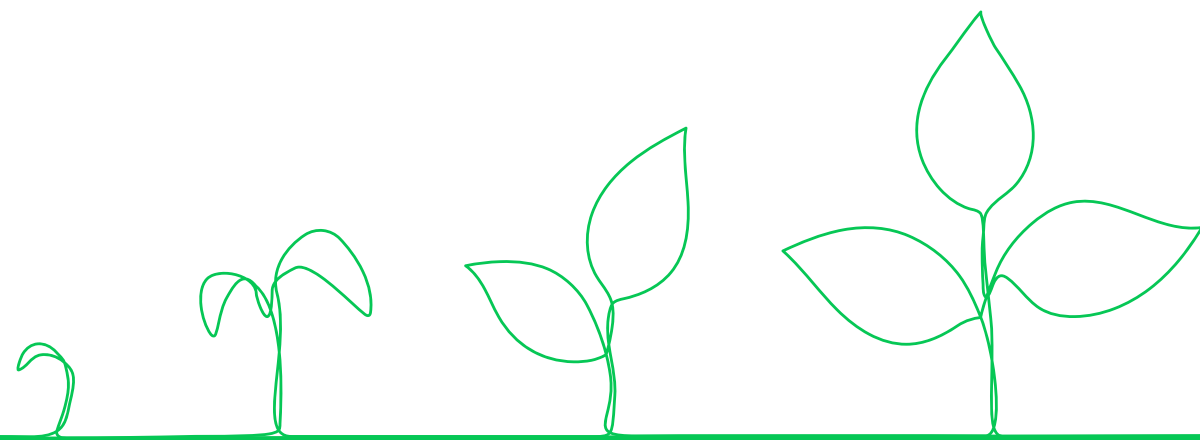
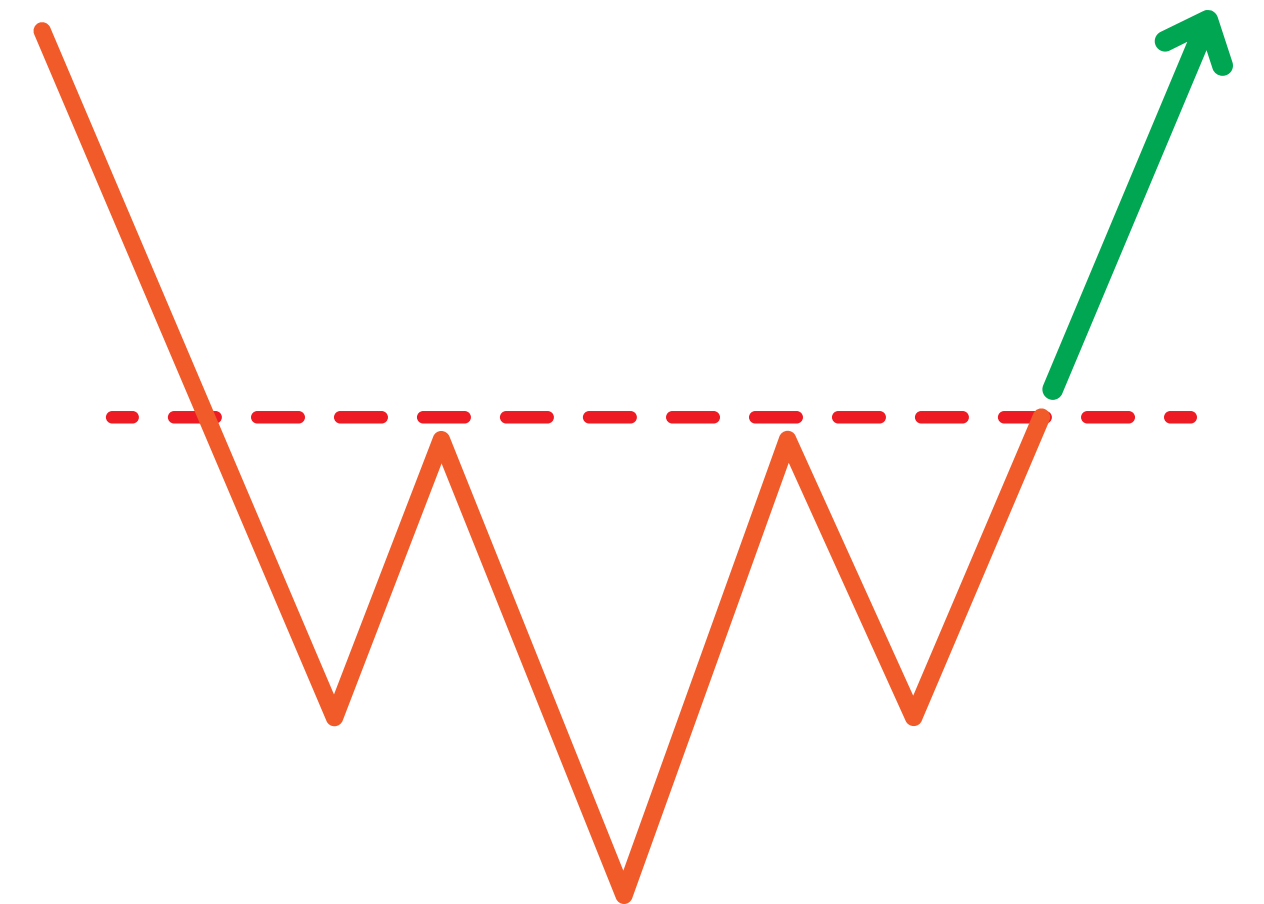


チャートパターン成功のための実践ポイント



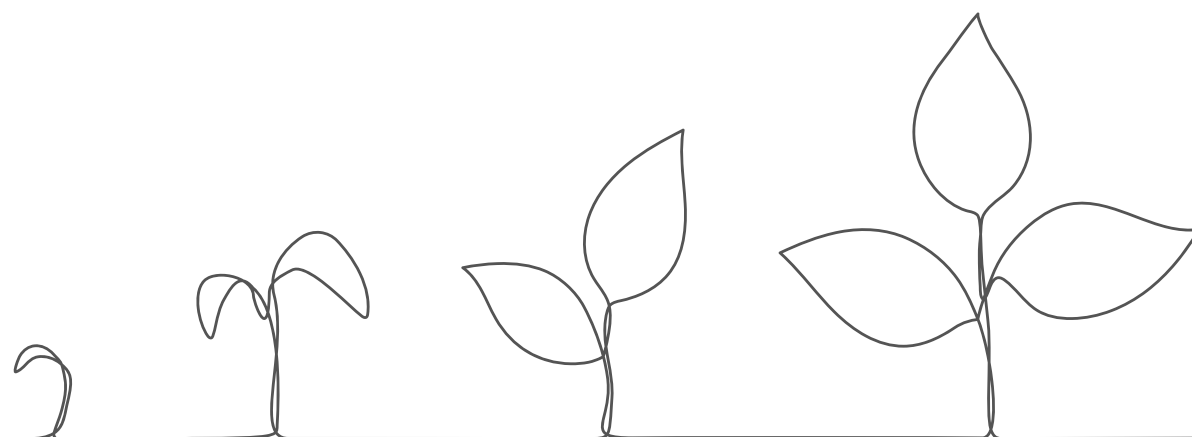
損切りと利確ポイントの設定

- 損切りはパターンの根拠が崩れたときのために設定します
- 利確はパターンの高さ分を目安に設定することで、計画的なトレードが可能になります





まとめ



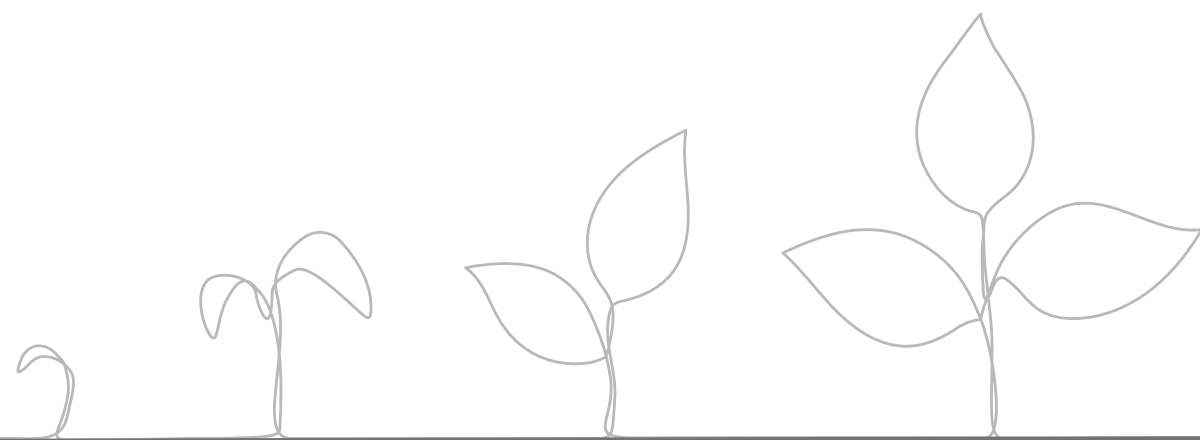


まとめ



まとめ

チャートパターンは、相場参加者の心理を視覚的に把握し、エントリーやエグジットを判断するための有力な手法です





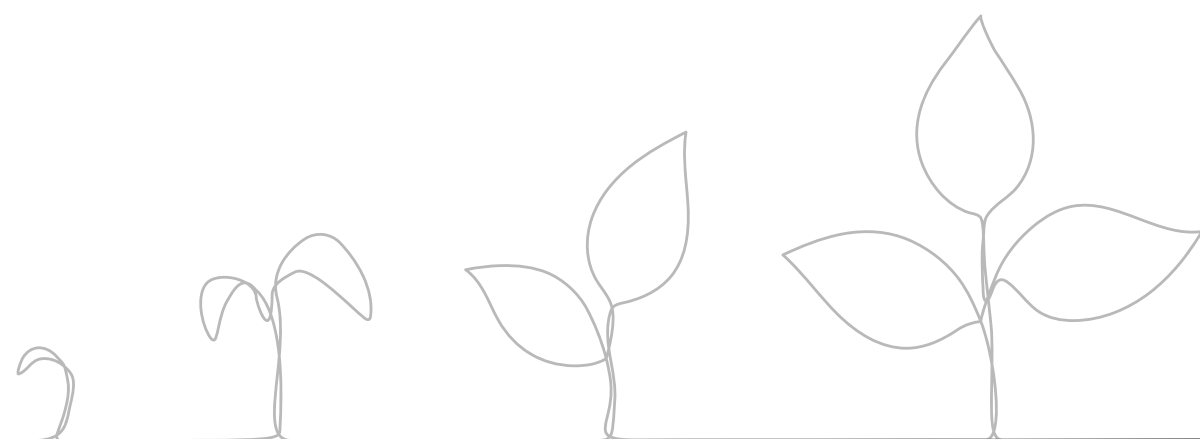
まとめ



まとめ

パターンの基本形を理解し、正確に使うことで、勝率の向上
や損失の軽減に繋がります

今回の教材を基に、実際の相場でチャートパターンを観察
し、安定したトレード技術を身につけましょう



プロトレーダーを目指す者が本気で磨ける場所



知識は力に! 検証は武器に! 学びを仕組みに! 勝ちを習慣に!